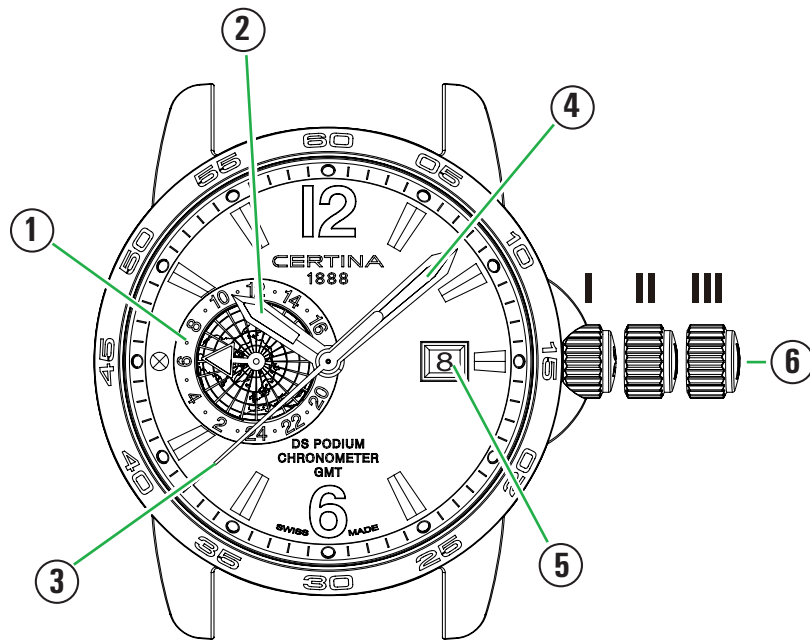


クォーツ PRECIDRIVE GMT

取扱説明書



表示／機能

- ① GMT表示 (第2時間帯 - 24時間表示)
- ② 時針 (ローカルタイム)
- ③ 分針
- ④ 秒針
- ⑤ 日付表示
- ⑥ 3段階式リューズ：
 - I 通常位置 (締められた状態*、引き出されていない)
 - II 日付調整位置 (緩められた状態*、中間まで引き出されている)
 - III 時刻調整位置 (緩められた状態*、完全に引き出されている)

***ねじ込み式リューズ モデル**

- IA 初期位置 (締められた状態、引き出されていない)
- IB 通常位置 (緩められた状態、引き出されていない)

はじめに

このたびはCERTINA®ウォッチをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。CERTINA®はスイスが誇る世界で最も高く評価されている時計のひとつです。高品質の素材や部品を使用し、細部に至るまで綿密に設計されたこの時計は、衝撃や温度変化に強く、防水性と防塵性を備えており、さらにDSシステムの利点も併せ持っています。

本取扱説明書はCERTINA®クォーツウォッチ（ムーブメント PRECIDRIVE F06.421 GMT）用です。PRECIDRIVEウォッチの調整、使用については取扱説明書の該当するモデルの部分を参照してください。

弊社では厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、未長くご愛用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上、お使いいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

DSシステム（ダブルセキュリティ機構）には次のような特徴があります。

- 極めて高い耐衝撃性。
- 高耐久性のサファイアガラス。
- リューズを引いた状態でも変わることのない防水性を保証するリューズおよび巻真のガスケット。
- 強化ケースバック。

調整のしかた

ねじ込み式リューズ モデル

防水性をさらに高めるために、一部のモデルには、ねじ込み式リューズ（6）を採用しています。時刻合わせや日付の調整をする場合、位置IIまたはIIIにリューズ（6）を引き出すには、リューズを緩めて位置IBにしておく必要があります。

重要：防水性を保つために、操作後は必ずリューズを締め直しておいてください。水中ではリューズ（6）は操作しないでください。

GMT表示（第2時間帯）の時刻合わせ

- リューズ（6）を位置IIIまで引き出すと、秒針（3）が停止します。
- リューズ（6）を手前（6時方向）または奥（12時方向）に回して、GMT表示（第2時間帯）（1）と分針（4）を同時に調整します。この段階では、時計（ローカルタイム）（2）と日付（5）の調整は無視してください。
- リューズ（6）を位置Iまで押し戻します。秒針（3）が再び動き始めます。
- これで、GMT表示（1）と分針（4）は調整されました。

日付の即時修正とローカルタイムの調整

- リューズ（6）を位置IIまで引き出します。秒針（3）は動き続けます。
- リューズ（6）を手前（6時方向）または奥（12時方向）に回して日付を合わせます。時計（2）は1時間ごとに進み、時計が真夜中を超えるたびに日付が変わります。
- 日付の調整が終わったら、リューズ（6）を回し続け、希望するローカルタイムに時計（2）を合わせます。
- リューズ（6）を位置Iまで押し戻します（さらに、ねじ込み式リューズモデルの場合はリューズを締め直します）。

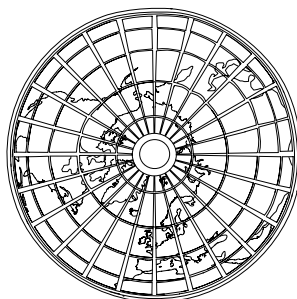
正確に時刻を合わせる方法

秒針（3）を時報（ラジオ/テレビ/インターネット）に同期させる場合は、まずリューズ（6）を位置IIIに引き出します。秒針（3）が止まります。時報が鳴る瞬間にリューズ（6）を位置Iに押し戻します。



GMT機能

伝統的に使われてきたGMTという言葉は、「グリニッジ標準時」を意味する英語 Greenwich Mean Timeの頭文字を取ったものです。



20世紀後半までは、これが基準時刻として採用されてきましたが、1972年、より厳密な「協定世界時」(UTC)に置き換わりました。

通常、GMTという言葉は、ほぼ同じになるUTC+0の同義語として使用されます。ただし、UTCは原子時計を用いたものであるのに対し、GMTは地球の回転に関連したものであるという点で、両者は異なります。

時計の世界では、第2時間帯表示がダイヤルにある場合、GMTという言葉が使用されます(希望する方をお選びください)。

技術情報

巻き上げ

クォーツウォッチは巻き上げの必要はありません。

PRECIDRIVE

CERTINA®ブランドのクォーツウォッチ PRECIDRIVEは、クォーツの比類ない精度を備えているだけでなく、気温の変化に対して歩度が補正され(気温補正)、湿度に左右されないという特徴も備えています。これにより、年間 +/- 10秒程度という高い精度が実現されています(通常の条件下で使用した場合)。

E.O.L. (バッテリー切れ予告機能)

秒針が4秒ごとにジャンプするようになったら、電池が寿命に近づいていることを示しています。早めに電池交換をしてください。

使用上のご注意

お買い上げの時計(レザーストラップは除く)は、柔らかい布と石鹸水を使用して定期的にクリーニングすることをおすすめします。海水に浸った後は、真水で洗うことをおすすめします。ステンレス製であっても、汗や海水による塩分が、サビや腐食の原因になります。

温度や湿度の変化が激しい場所、直射日光の当たる場所、強い磁気のある場所に時計を放置しないでください。

3、4年に1回はCERTINA®指定サービスセンターで時計の点検を受けられることをおすすめします。アフターサービスは、お買い求めの販売店またはCERTINA®正規取扱店にご用命ください。

数週間、数ヶ月間など長期間時計を使用しない場合は、リューズを位置IIIに引き出して保管することをおすすめします。それによってモーターへの電気供給が中断され、電池寿命が大幅に延長されます。

電池交換

CERTINA®ブランドのクロノグラフ PRECIDRIVEの電池寿命は約2年間です。電池が切れたら、お買い求めの販売店またはCERTINA®正規取扱店にて早めに電池交換することをおすすめします。

電池のタイプ: ボタン型酸化銀電池 1.55 V, N° 371, SR 920 SW

寿命がきたクォーツ時計の回収と取扱について*



この記号は、本製品を家庭用廃棄物と共に処分してはいけないことを表示しています。本製品は、各地域の認定回収システムに返還される必要があります。この手続きを守ることにより、環境および人々の健康の保護に貢献することになります。物のリサイクルは、自然資源の保全に役立ちます。

* EU加盟国およびこれに対応する法律がある国に適用されます。